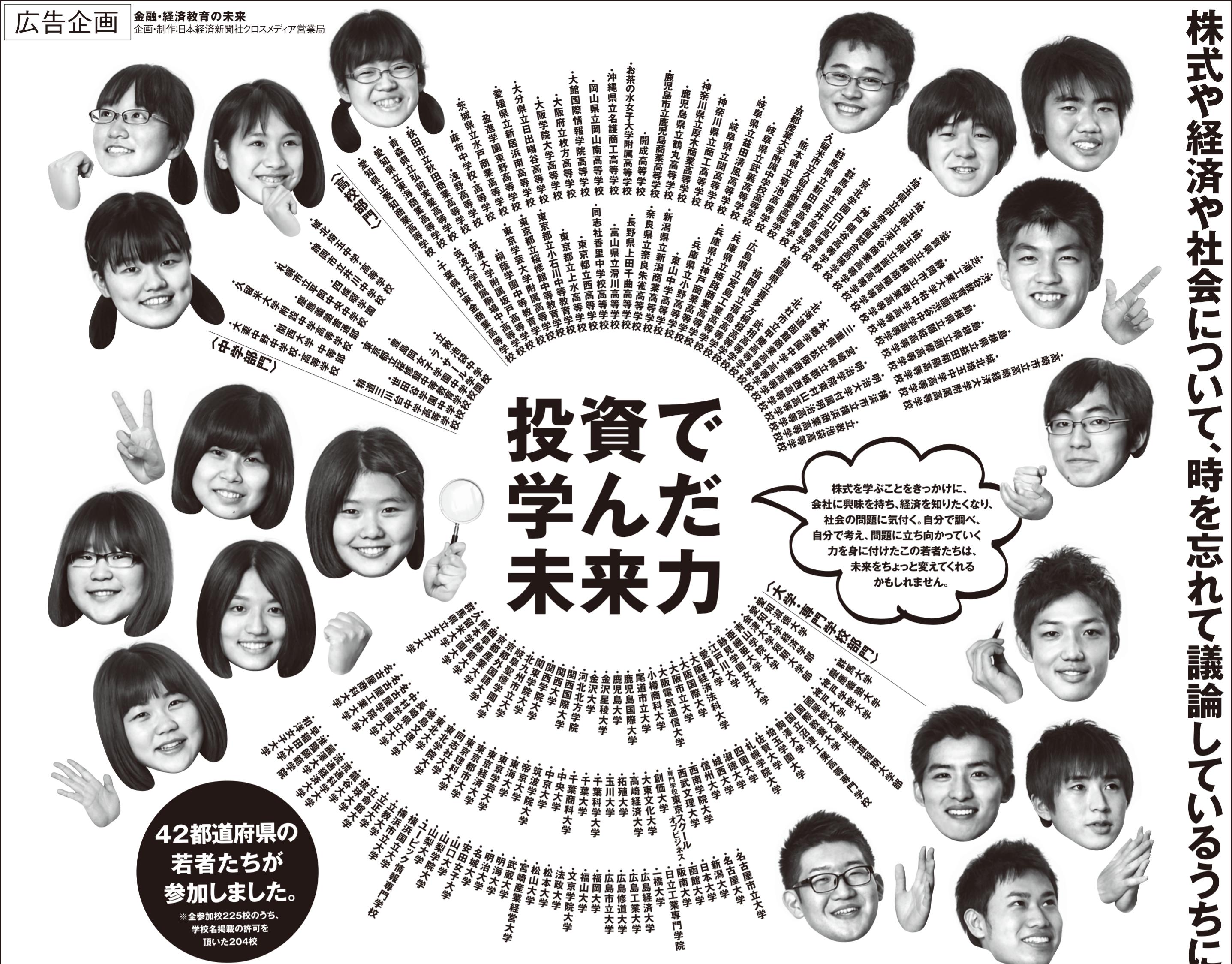


株式や経済や社会について、時を忘れて議論していくうちに、空が明るくなつていた。



中・高・大学生のための株式学習コンテスト 第13回日経STOCKリーグ結果発表

最優秀賞 金融担当大臣賞
お茶の水女子大学附属高等学校



未来への鍵を握るニッチ産業
～女子高生の考える理想の企業～

メンバー：竹端 樹里さん、浅原 菜穂さん、太田原 奈都乃さん、加藤 杏さん、平田 桃さん

部門賞：中学部門
豊島岡女子学園中学校



働く女性の味方☆
～ワーク・ライフ・バランス～

メンバー：堀口 志穂さん、岩本 英里さん、笛本 美穂さん、杉原 里彩さん

担当教員：山本 實氏

部門賞：高校部門
筑波大学附属駒場高等学校



発電の未来を斬る！
～次世代発電への投資～

メンバー：竹安 淳さん、王 力捷さん、金井 雄樹さん、徳永 壮亮さん、牧野 勇登さん

担当教員：小澤 富士男氏

部門賞：大学部門
同志社大学



Re:birth JAPAN
～新興国から生まれる日本再生戦略～

メンバー：秋山 祥大さん、緒方 大剛さん、小倉 裕平さん、木元 章雄さん、森 卓也さん

担当教員：新聞 三希代氏

野村グループより
特別協賛社賞を授与



株式を学ぶことで
社会の動きを知り
考える力を鍛えた。

2000年よりスタートした「日経STOCKリーグ」。これまでに約8万人以上の若者が株式を通じて、活きた経済にふれています。参加者は3~5人のチームで、世界・日本・地域の未来を想像して、個性豊かな投資テーマを決め、応援したい会社を選び、ポートフォリオを構築していきます。今回は、全国から1,287チーム、5,120人が参加。インターネットを活用した「バーチャル株式の体験学習」や各自の投資テーマに沿ったポートフォリオづくりなどを通じて、活きた経済にふれ、社会を見る目を養い、自ら考え方でいく力を身に付けていました。

敢闘賞 ●立教池袋中学校 鉄道～Investment for a Progressive Railway～
●筑波大学附属駒場高等学校 Re:+
●小樽商科大学 空洞化から日本を守れ！～「反空洞化・成長企業」～

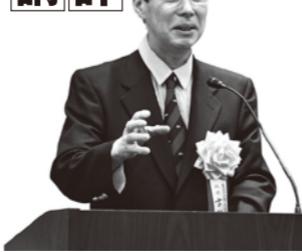
審査委員特別賞 ●慶應義塾普通部 Our Last Key to Development～東南アジア～
●静岡市立商業高等学校 進化するダイバーシティ～未来への挑戦～
●秋田市立秋田商業高等学校 THE PLAN OF OLD AGE～シニアプラン～
●東京理科大学 Simple company～平準化する社会で輝く企業～



パネルディスカッション

3月9日に開催された表彰式では、審査委員と受賞学生とのパネルディスカッションが行われました。学生たちからは日経STOCKリーグを通じて学んだ「魅力的な企業の見つけ方」や「企業をどうやって応援していくか」などについて、新鮮な意見が飛び出しました。それに対して審査委員が「実践を通じて経済の仕組みを理解していった今回の経験を、将来にならぬほし」と返答するなど、活発な議論が行われました。

審査委員長
講評



一人ひとりの投資が、経済成長につながる | 吉野 直行氏

慶應義塾大学 経済学部教授
投資の中でも株式は、配当収入をもたらすことはもちろん長期的には、良い企業を育てることにつながります。投資を通じて経営に参加することは、未来を担う企業を育てていくという、社会的な意義もあります。みなさんは今回の日経STOCKリーグを通じて、仲間たちと議論しながら学ぶことで、1+1が2以上の成果となって現れるという、グループ学習ならではのメリットを実感されたことでしょう。例えば経済学者のケインズも、その著書を一人で上梓したわけではありません。多くの学者たちと議論を重ねていく中で、その理論が

生まれたわけです。みなさんが社会に出たとき一人で考えることも大切ですが、他人と議論することで、新しい発想が生まれることもあるはずです。

今回も素晴らしいテーマのレポートが数多く生まれました。日本の成長を考えたもの、女性の社会進出を考えたもの、すべての参加者が、意義あるテーマに出会えたと思います。これを機会に、日本の株式市場、証券市場、金融市場をさらに学んでいただき、将来みなさんの投資が経済成長につながっていくように、勉強を続けていただこうと望みます。

特別協賛：野村グループ